

専門研修「発達障害支援（演習）」

【第1回】	【実施日】	11月2日(木)、29日(水)
	【受講決定者数】	57名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害のお子さんの感覚の違いの項目の感覚体験の具体例が参考になりました。 ・発達障害といってもその子によって背景が違うことや感じ方が違うので対象児をよく観察し、一人ひとりにあった対応ができるように心掛けていこうと思います。 ・ロールプレイを通じて褒めたり、スルーをしたり指示を出したりとコツをつかみながら実施することができました。自分のクラスにいる子どもの様子を想像しながら行うことができ良かったです。 ・実際に保育現場で行ってみたことで、子どもの反応等を通し、より理解することができました。自分の意識、見方をかえていかなければと改めて思いました。
【第2回】	【実施日】	1月11日(木)、29日(月)
	【受講決定者数】	57名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害の子が世界をどのようにとらえているのか映像で見てイメージがつかめて良かったです。 ・子どもの背景を考える重要性を感じ、その子の行動の意味するものをさぐり、援助できるようにかかわっていきたいと思いました。 ・実践をグループワークで行うことで、色々なケースに対応する支援方法を具体的に学ぶことができました。 ・ロールプレイをすることで、子ども・大人両方の思いや見方ができ良い経験になりました。 ・実践したことで子どもの見方や反応、自分自身の援助の仕方が変わりました。